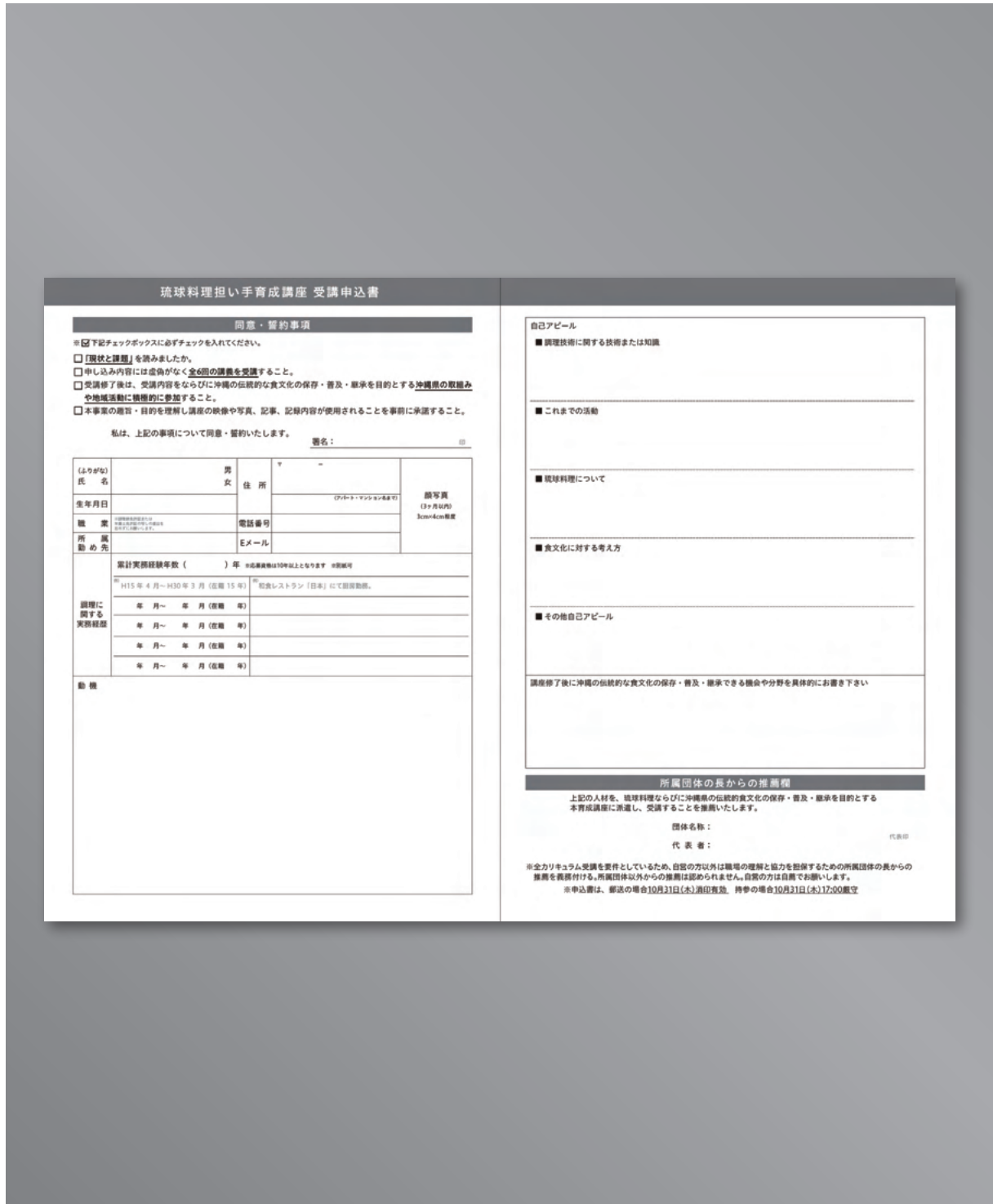


Ⅲ 「担い手育成講座」の実施

■募集チラシ（ウラ面）



Ⅲ 「担い手育成講座」の実施

■ 受講生一覧

NO	氏名	ふりがな
1	新垣 喜美子	あらかき きみこ
2	新垣 純子	あらかき じゅんこ
3	大城 守幸	おおしろ もりゆき
4	大濱 心枝	おおはま きよえ
5	嘉数 順	かかず じゅん
6	我那覇 智博	がなは ともひろ
7	宜保 律子	ぎぼ りつこ
8	金城 愛香	きんじょう あいか
9	金城 善之	きんじょう よしゆき
10	金城 勇人	きんじょう はやと
11	城間 清正	しろま きよまさ
12	新里 宜央	しんざと よしお
13	立川 敬一	たちかわ けいいち
14	玉那覇 彰	たまなは あきら
15	知念 正行	ちねん まさゆき
16	津波 綾乃	つは あやの
17	徳元 由美子	とくもと ゆみこ
18	留目 則夫	とどめ のりお
19	荷川取 和三	にかわどり かずみつ
20	根川 文枝	ねがわ ふみえ
21	比嘉 紀安	ひが のりやす
22	山川 博之	やまかわ ひろゆき
23	與座 敏光	よざ としみつ

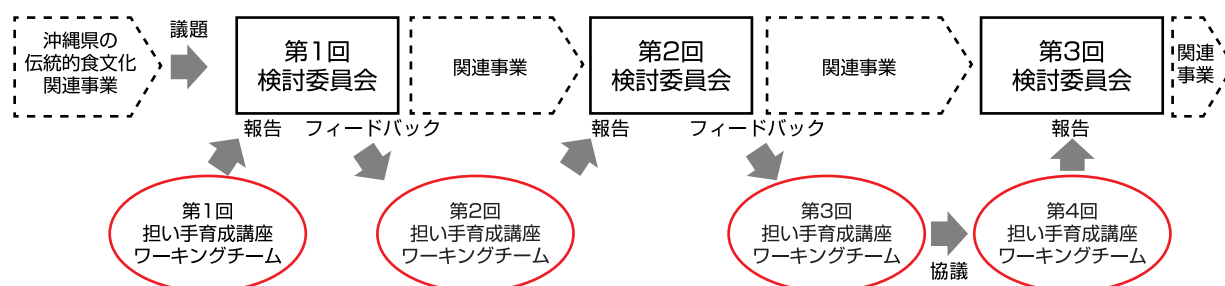
III 「担い手育成講座」の実施

■ 「担い手育成講座」ワーキングチームの設置

沖縄の伝統的な食文化に精通する専門家による、「担い手育成講座」に関する検討・協議の場を設け質の高いカリキュラム構築や、調理実習の実施を実現させる。

■ ワーキングチームの位置づけ

ワーキングチームは、「担い手育成講座」に関する検討・協議をする役割を担い、「沖縄県食文化保存・普及・継承事業」検討委員会と連携しながら、それぞれの領域から幅広い議論を行った。また検討委員会でのフィードバック内容にあわせて、小会議を設け柔軟に対応を行った。



■ 開催実績

第1回ワーキングチーム会議：令和元年 8月2日(金) 18：00～20：30
 第2回ワーキングチーム会議：令和元年 10月7日(月) 16：00～18：00
 第3回ワーキングチーム会議：令和元年 11月27日(水) 9：30～11：30
 第4回ワーキングチーム会議：令和2年 2月21日(金) 14：00～16：00
 小会議：全8回

■ ワーキングチーム 名簿

沖縄県文化振興課との調整・協議を行い、下記メンバーによるワーキングチームを組成した（順不同）

氏名	所属・役職
安次富 順子	安次富順子食文化研究所 所長 沖縄伝統ブクブク茶保存会 会長
松本 嘉代子	松本料理学院 学院長 沖縄県学校給食会 評議員
伊是名 加江	トータルウェルネスプロジェクトオキナワ 琉球料理传承人
金城 助	沖縄調理師専門学校 講師 琉球料理传承人
西大 八重子	西大学院 学院長 沖縄美ら島財団 総合研究センター 研究顧問
名城 志野	那覇市立天久小学校 栄養教諭 琉球料理传承人

Ⅲ 「担い手育成講座」の実施

■ 第1回担い手育成講座ワーキングチーム

日 時:令和元年8月2日(水) 18:00~20:30
場 所:一般財団法人 沖縄美ら島財団 那覇事務所
参加者:安次富順子・松本嘉代子・伊是名加江・金城助・西大八重子
事務局:県文化振興課(大嶺班長・塩川主査)
丸正印刷(瀬川・川満・金城・平良)
沖縄美ら島財団(幸喜)

議 題

- ①担い手育成講座の開催時期報告・募集方法及び募集期間について
- ②受講者選考方法について
- ③レシピ動画について
- ④カリキュラム内容について

決定事項

- ①担い手育成講座の開催時期は、令和2年1月22日(水)~24日(金)、1月29日(水)~31日(金)の全6日間で開催することを共有した。
- ②募集期間について、9月9日~10月31日の53日間を設けることとなった(参考:前年度募集期間:3週間)
- ③募集資格の要件について、以下3項目について変更修正をした。
 - ⇒実務経験が10年以上かつ栄養士または調理師免許のある方(文言修正)
 - ⇒基本的な技術を身に付けている方(追記)
 - ⇒勤務先の推薦がある方(追記)・伝承人として認証後、伝承活動をしっかり行う意識を持ってもらうために、同意・誓約事項欄を上部へ配置し、注意事項等は太字・下線を引くなど強調させる。
- ④選考評価基準について、平準的な審査を行うため、申込み用紙の記載方法を以下の内容に修正した。
 - ⇒受講生の技術等を読み取るために動機と自己アピールの欄を分けて記載する。自己アピールについて、それぞれ5項目のテーマを決め箇条書きで記入できる欄を設ける。
- ⑤カリキュラム内容については、前年度同様、座学11時間・実習19時間で実施する。調理品目及び各講師については、次回の課題とする。
- ⑥レシピ動画撮影は、安次富先生・松本先生にて全10品目を撮影する。助手には琉球料理传承人をつける。ジューシーの動画内容を確認し、方向性に問題はないので、残りの品目の撮影も随時行うことを共有した。



III 「担い手育成講座」の実施

■ 第2回担い手育成講座ワーキングチーム

日時:令和 元年 10月 7日(月) 16:00 ~18:00

場所:一般財団法人 沖縄美ら島財団 那覇事務所

参加者:安次富順子・松本嘉代子・伊是名加江・金城助・西大八重子

事務局:県文化振興課(塩川主査)

丸正印刷(瀬川・川満・金城)

沖縄美ら島財団(幸喜)

報告事項

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ①第1回ワーキングチームの議事録(要点) | ③第1回データベースWTの内容共有 |
| ②第1回検討委員会の議事録(要点) | ④出前講座の実施状況について |

協議事項

①担い手育成講座カリキュラムについて

・調理実習品目と講師

⇒調理実習品目と講師について、講師は安次富順子氏、松本嘉代子氏に決定した。品目については、昨年度実習した品目を行い、デモまたは実習については各担当講師と調整を行う。

修了式には、来場者の試食用として、6品30名分程度を準備することが決定した。(ジュース・クープイリチャー・他4品)

・座学(食文化)科目と講師

⇒「沖縄の食材」は西大八重子氏へ依頼し承諾を得た。その他座学の講師については、昨年度の講師へ事務局にて打診を行う。

②琉球料理传承人レシピについて

・小会議の開催について

⇒改定作業の会議を行うため、WT小会議を10月15日(火)に行うことが決定した。

③担い手育成講座受講の審査について

⇒事務局より審査方法・審査基準について説明をされた。各項目5点満点としで自身を4点として審査にあたることを共有した。



Ⅲ 「担い手育成講座」の実施

■第3回担い手育成講座ワーキングチーム

日 時:令和元年11月27日(水)9:30~11:30

場 所:沖縄県庁 1階第2会議室

参加者:安次富順子・松本嘉代子・伊是名加江・金城助・西大八重子・名城志野

事務局:県文化振興課(塩川主査)

丸正印刷(瀬川・川満・金城)

協議事項

①琉球料理担い手育成講座審査会

⇒各委員より採点表が回収され、上位22名/同率23位6名が発表された。

順位については、5点の多い人を上位とし、それでも同率の場合は委員による協議のもと順位付けを行った。

沖縄県にて稟議が通り次第、合格者へ受講の意思確認を行い、確認後に合否の通知を文章にて行うこととなった。

②カリキュラムについては

⇒配布した資料(座学・調理実習)のとおり、スケジュール・内容を確定した。



Ⅲ 「担い手育成講座」の実施

■ 第4回担い手育成講座ワーキングチーム

日 時:令和2年2月21日(金) 9:30 ~11:30

場 所:沖縄県庁 1階第2会議室

参加者:安次富順子・松本嘉代子・伊是名加江・名城志野

事務局:丸正印刷(瀬川・川満・金城)

報告事項

① イベント出展(日本遺産シンポジウム)について

議 題

① 担い手育成講座について

⇒アンケート集計について、座学・調理実習ともに受講生より満足度が高かったことが報告された。

⇒募集期間について、概ね良かったが、周知が足りなかったとの意見もあった。

⇒講義時間数について、もっと多く時間が欲しいという意見があった。座学については、1コマ1時間では足りないと感じる意見が多かった。

⇒今後、習いたい料理の中で、お菓子と書いた受講生が多かった。

② 担い手へのフォローアップについて

・次年度以降の計画(沖縄の伝統的な食文化の普及推進計画)について説明がされた。

⇒委員より、次年度は予算に応じてだがフォローアップを優先したほうが良いという意見があった。理由として、人数だけ増やしても意味がないため。内容の濃い教育をして、普及していくことが望ましい。

・フォローアップについては、以下のような意見が上がっていた。

⇒開催時期:職場や所属先によって異なるため、事前に曜日を指定し告知を行う。

⇒開催回数:毎月または2ヶ月に1回の開催(予算に応じて)。2~3時間が好ましい。

⇒開催場所:北部・中部・南部で開催が望ましい。

⇒講座内容:実習については、デモンストレーションのみでも良いという意見があった。

